

ザ・2020ビジョン コモンズレター

追加型投信 / 国内 / 株式



運用責任者メッセージ

6月の内外株式市場は、米国や欧州で行動規制が緩和されてきたことが好感され、米国S&P500、ナスダック指数、ドイツ、スイスの株価指数が史上最高値を更新しました。

一方で、英国はじめコロナウィルスのデルタ株の感染拡大への警戒感や米国の金融政策の正常化が意識され始めたことが株式市場の重石となりました。

国内株式市場は、ワクチン接種の進展を好感する局面もありましたが、世界的には日本株の出遅れが顕著な状況が続いています。

当ファンドでは「変化」をキーワードに、ワクチン接種の進展などから景気敏感株、また、再生エネルギー関連株などを新規に組み入れ、夏から秋にかけての業績相場への移行を睨んだ対応を続けています。

引き続き、ご期待ください。

最高運用責任者 伊井 哲朗

◆2021年6月運用報告動画もぜひご覧ください。

<https://youtu.be/UGsBiqZge0Y>



ザ・2020ビジョン

モーニングスターFUND OF THE YAER2020
(ファンドオブザイヤー2020)

国内株式型 部門 優秀ファンド賞受賞！



Morningstar Award “Fund of the Year 2020”は過去の情報に基づくものであり、将来のパフォーマンスを保証するものではありません。また、モーニングスターが信頼できると判断したデータにより評価しましたが、その正確性、完全性等について保証するものではありません。著作権等の知的所有権その他一切の権利はモーニングスター株式会社並びにMorningstar, Inc. に帰属し、許可なく複製、転載、引用することを禁じます。

当賞は国内追加型株式投資信託を選考対象として独自の定量分析、定性分析に基づき、2020年において各部門別に総合的に優秀であるとモーニングスターが判断したものです。国内株式型 部門は、2020年12月末において当該部門に属するファンド908本の中から選考されました。



基準価額の推移

2013年12月27日 ~ 2021年6月30日



※「分配金込基準価額」は、分配金(税引前)を分配時にファンドへ再投資したものとみなして計算しています。※基準価額の計算において、運用管理費用(信託報酬)は控除しています。※当ファンドの信託報酬率は、ファンドの純資産総額の一定の増加により逓減する仕組みとなっており、当レポート作成基準日現在、年率1.265%(消費税込)です。



運用実績

2021年6月30日時点

基準価額

25,132 円

(前月末比)

+860 円 (3.54%)

純資産総額

70.6 億円

(前月末比)

+2.5 億円 (3.68%)

騰落率(分配金込)

期間	騰落率
1ヵ月	3.54%
3ヵ月	△0.73%
6ヵ月	1.72%
1年	37.85%
3年	55.14%
5年	128.62%
10年	-
設定来	154.60%

分配金(1万口当たり、税引前)

決算期	分配金
2016年12月	0円
2017年12月	0円
2018年12月	0円
2019年12月	120円
2020年12月	150円
設定来合計	270円

※「基準価額」およびその「前月末比」は分配後です。

※「騰落率」は、基準日から過去に遡った期間です。税引前分配金を分配時にファンドへ再投資したものとみなして計算しています。

※分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。

※収益分配金は委託会社が決定します。分配を行わない場合もあります。



ポートフォリオの状況

ポートフォリオの構成別比率

株式	94.9%
その他	5.1%

市場別比率

東証1部	74.9%
マザーズ	13.8%
JASDAQ	5.9%
東証2部	0.4%
その他	5.1%

業種別比率

情報・通信業	22.7%
電気機器	18.9%
サービス業	15.4%
小売業	9.6%
化学	8.2%
その他製品	4.2%
不動産業	2.5%
石油・石炭製品	2.1%
輸送用機器	2.1%
医薬品	1.8%
空運業	1.7%
機械	1.5%
電気・ガス業	1.5%
精密機器	1.0%
陸運業	1.0%
卸売業	0.8%
その他	5.1%

組入上位10銘柄

銘柄	業種	銘柄概要	組入比率
1 任天堂	その他製品	据え置きゲーム機ハード、ソフトの総合大手。2017年に発売した新型据え置きゲーム機「Switch」およびソフトの販売が好調に推移。今後は有力新作ソフトの拡充に加えて、オンライン機能や「LABO」など新しいあそびの提案などに注目。	3.2%
2 村田製作所	電気機器	国内電子部品大手メーカーで多くのグローバル高シェア製品を有する。海外売上高比率は90%超。5Gスマホ向けや基地局向けの電子部品等が業績の牽引役に。また、自動車向けでも「電動化」、「コネクテッド」、「安心・安全」等の進展につれて自動車の電装化が進み需要拡大が期待される。中期経営計画「中期構想2021」にて2021年度に売上高2兆円を目指す。	3.0%
3 ソニーグループ	電気機器	世界トップシェアを誇る半導体“CMOSイメージセンサー”を成長のけん引役に、ゲーム、映画、音楽、エレクトロニクス製品でシナジーを掘り起こし、持続的な高収益、新たな価値を提供し続ける企業を目指す。	2.9%
4 KADOKAWA	情報・通信業	1945年創業。企業スピリットは、変化を恐れずに挑戦し続ける心。文芸出版社の時代、文庫と映画のメディアミックスの時代、雑誌の時代などで存在感を発揮。2014年にドワンゴと経営統合、「ニコニコ動画」などドワンゴのプラットフォームとKADOKAWAのコンテンツを融合、デジタルコンテンツ・プラットフォームとして、中長期的な成長を目指す。	2.9%
		1960年創業、半導体関連検査装置の開発、製造、販	

5	レーザーテック	電気機器	売、サービスの提供を主軸とするメーカー。“強さが発揮でき、成長できる分野に経営資源を集中する”との経営方針の下、ニッチ市場に特化し、技術力を背景に高いシェアを獲得。半導体の微細化など半導体製造工程の複雑化につれて需要拡大が見込まれ、業績拡大フェーズ入りへ。	2.8%
6	FOOD & LIFE COMPANIES	小売業	1984年創業。回転すし業界トップのスシローを展開する。スシローイズムは、「うまいすしを、腹一杯。うまいすしで、心も一杯。」を実現すること。2021年4月からの新社名・株式会社FOOD & LIFE COMPANIESには、「日々の食を美味しくすることでお客さまの生活や人生までゆたかにしたい」という想いが込められている。国内スシローだけでなく、海外事業およびスシロー以外の事業の成長を加速させる考えである。	2.7%
7	リクルートホールディングス	サービス業	会社設立以来、60年を超えて常に変化を続け新しい価値の創造を続ける。当時はまだ無名だった米Indeedを見出し、グローバルに大きく成長させた立役者でもある出木場社長のもと、人材マッチングで培った技術や、多くのクライアントとの現場接点を活かして、圧倒的に便利なサービスやプロダクトを世の中に提供していくことを目指す。	2.6%
8	エムスリー	サービス業	「インターネットを活用し、健康で楽しく長生きする人を一人でも増やし、不必要な医療コストを一円でも減らす事」を事業目的に、医療従事者向け情報サイトで製薬会社の情報提供を支援。「医療で変革を起こし続ける」をモットーに、医師のキャリア支援など医療周辺領域での事業を拡大し、成長を加速。	2.5%
9	TDK	電気機器	大手電子部品メーカーの一角。磁性材料「フェライト」の工業化を原点とする素材技術からスタートし、今では、電子部品や磁気応用製品を製造。ヘッド、バッテリー、磁石、受動部品をコアに、電子部品事業を軸足として市場の求めるソリューションにより、大きく飛躍することを目指している。今後の需要拡大が期待される車載用や民生用などのセンサ応用製品の領域に注力。	2.5%
10	日本電産	電気機器	モータの開発・製造・販売が事業の中心。事業ポートフォリオは、精密小型モータ、車載、家電・商業・産業用など。今後の大きな成長が期待出来る「EV（電気自動車）の心臓部」である車輪駆動用モータに注力。2030年売上高10兆円の達成に向けて、2020年4月1日に日産出身の関新社長が就任し経営体制を強化。創業者である永守氏は、会長兼CEOとして引き続きグループを牽引。	2.5%

※2021年6月30日時点

※「ポートフォリオの構成別比率」「市場別比率」「業種別比率」「組入上位銘柄」に関しては、マザーファンドについての記載となります。

※各比率はマザーファンドの純資産総額を100%として計算しております。四捨五入の関係で合計が100%にならない場合があります。

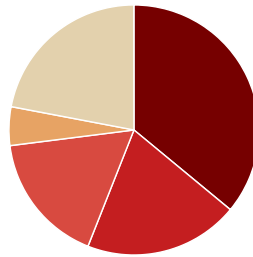
※その他とは現金等を指します。

※業種については東証33分類に基づいて記載しております。



時価総額別構成比

時価総額別構成比



● 1000億円未満：36.0% ● 1000億円以上3000億円未満：20.0% ● 3000億円以上5000億円未満：17.0%
 ● 5000億円以上1兆円未満：5.0% ● 1兆円以上：22.0%

※比率はマザーファンドの純資産総額を100%として構成銘柄数における当該時価総額別の社数の割合を計算しております。四捨五入の関係で合計が100%にならない場合があります。



市場概況

6月前半の日本株市場は、前月の安値から徐々に下値を切り上げる展開となりました。日経平均株価は、4日の米雇用統計の発表を前に29,000円を挟んでもみ合いとなっていましたが、雇用統計で非農業部門雇用者数の伸びが市場予想を下回ったことや、10日に発表された米消費者物価指数についても、その上昇が「一時的な動き」とされたことで米長期金利が低下し、米国株が最高値を更新するなか、日経平均株価も29,000円台半ばまで上昇しました。後半は波乱の展開となりました。16日のFOMCで、これまでに2024年以降と想定されてきた利上げ時期が、2023年内に「利上げ2回」が予想の中央値となったことで、米市場で16日から18日までのダウ平均が1,000ドルを超える下落となり、日経平均株価も一時は28,000円を割り込むなど21日までの4日間で約1,400円の下落となりました。その後は、22日の議会証言でパウエルFRB議長が「一過性の供給制約が緩和されれば、インフレ率は長期的な目標に向けて低下する」との見通しを示したことや、バイデン米大統領が1.2兆ドル規模のインフラ投資計画で上院の超党派グループと合意したことを好感し米国株が急速に切り返すなか、25日に日経平均株価も29,000円台を回復し、月末は28,791円（前月末比▲0.24%）で6月の取引を終えました。



運用状況

6月、当ファンドは+3.54%の上昇となりました。組入銘柄の中では12社が+10%以上の上昇となりファンドのパフォーマンスに貢献しました。組入上位ではありませんが、マネーフォワード+29.14%など4社が20%以上の上昇となるなど、上場来高値を更新した銘柄も7社となっています。同期間のTOPIX（東証株価指数；配当込）は+1.19%の上昇、日経平均株価は▲0.24%の下落、東証マザーズ+4.99%でした。なお、組入れ銘柄も新たに3銘柄が追加され、株式組入比率は94.9%と前月比▲4.7%低下しています。

◆2021年6月運用報告動画もぜひご覧ください。

<https://youtu.be/UGsBiqZge0Y>

2021年6月運用報告動画





【プラスチック資源循環促進法案のポイントを整理する】

6月4日、「プラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律案（本稿では「プラスチック資源循環促進法案」といいます）」が国会で可決され、成立しました。一年以内に施行されることとなりますが、今回はこれによって想定されるプラスチックを取り巻く社会の変化について考えてみたいと思います。

プラスチック資源循環促進法案の重要なポイントとしては、以下の3点に集約できます。

- ・設計・製造段階においては、「環境配慮設計」に関する指針を国が策定し、指針に適合した設計であることを認定する仕組みを設ける。
- ・販売・提供段階においては、使い捨てプラスチック（ワンウェイプラスチック）の使用合理化を求める。
- ・排出・回収・リサイクル段階においては、市町村の分別収集やプラスチックの製造・販売事業者による自主回収を促進する。

まず、①に関しては、プラスチックの使用量を減らしたり、リサイクル素材を活用したり、という取り組みについてはイメージしやすいかと思いますが、それに加えてもうひとつ、「解体しやすい」という要素の重要性について注目してみたいと思います。

一口にプラスチックといっても、さまざまな種類があります。身近な事例として、ペットボトルを捨てるのを思い浮かべていただくと、キャップを外し、ラベルを剥がしていることと思います。

なぜこれが必要なのかというと、ペットボトル本体はその名の通り、PET（ポリエチレン・テレフタレート）であるのに対して、キャップはPE（ポリエチレン）、ラベルはPP（ポリプロピレン）などといったように、異なる種類のプラスチックであるためです。

素材が異なるものを一緒に回収してしまうと、それを分離することが必要になり、結果的にはリサイクルのコスト・工数を高めることにも繋がってしまいます。

プラスチックのリサイクルを考える際、「解体しやすい」＝「異なる素材のプラスチックを分離できる（単一の素材で回収できる）」ことは、避けては通れない重要な前提条件になります。

スーパーの店頭などにある回収ボックスをイメージしていただくと、そこで回収されているプラスチックは、ペットボトル以外だと食品トレーぐらいではないかと思いますが、この食品トレーもPS（ポリスチレン）の単一素材であるがゆえ回収・リサイクルが可能なのです。

このような「回収できるプラスチック」は、「環境配慮設計」が求められるにつれて今後ますます種類が増えていくのではないかと予想されます。

消費者にとっては分別の手間が増えるという面もあるでしょうが、リサイクルのためには欠かすことのできない手間であることから、これをどこまで浸透・徹底できるかが実効性という観点からは大きなポイントとなります。

次に、②に戻っていただくと、ここでは「使い捨て」プラスチックの使用合理化、すなわち使用量の削減を求めています。コンビニ等でのスプーンやフォークの有料化の動きが話題になりがちですが、それだけに止まらず、利用する消費者の側にも「プラスチックは使い捨てが当たり前のではなく、可能な限りリサイクルすべきもの」という意識の変化が求められていることは協調しておきたいと思います。

最後に③に関連して、上述した通り、恐らくはスーパーの店頭等において回収する品目が増えるであろうことに加えて、コンビニ等の店頭にも同じような回収ボックスが設置されるのが一般的になる可能性もあると考えています。現在、プラスチックの回収を行うには廃棄物処理法の業許可が必要ですが、その制限が一定の条件のもと緩和されることとなります。

これにより、プラスチックの回収を行うこと自体のハードルは下がりますが、その分、プラスチックを製造・販売する事業者には重い責任が課されるということも意味します。

まだまだプラスチックをめぐる議論については書きたいことがたくさんあるのですが、だいぶ長文になってしまいましたので、今回はここまでとさせていただきます。

また機会を改めてこの問題については取り上げたいと思いますので、もし何かプラスチックに関連して関心のあるテーマや疑問点などがございましたら、お気軽にご連絡いただければ幸いです。

アナリスト 原嶋 亮介





コモンズPOINTからのお知らせ

【日本知的障害者水泳連盟からの近況報告】

第24回日本知的障害者選手権水泳競技大会が6月6日（日）に横浜国際プールにて開催されました。
日本新記録6、大会新記録14が樹立されました。大会は引き続き以下URLにてご覧いただけます。

<https://youtu.be/KArQ9OaUWZw>

大会時には、この夏の大会の日本代表推薦内定選手23名が紹介されました。

また、2021ジャパンパラ水泳競技大会にて100m平泳ぎの世界新記録を樹立した山口尚秀選手に、同連盟佐野和夫会長より世界新記録証ならびにトロフィーが贈呈されました。

山口選手については、こちらの記事もご覧ください。

<https://www.parasapo.tokyo/featured-athletes/yamaguchi-naohide>

*（右）2019年11月に高知での大会にて開催した「みんなの水泳の絵」絵画展に山口選手が来てくださった時の写真です。

第24回日本知的障害者選手権水泳競技大会動画



【日本視覚障害者柔道連盟の松下事務局長からの近況報告】

この夏の大会 代表選手13名が発表されました。

【男子 7階級】

階級	氏名
-60kg	平井 孝明（熊本県）
-66kg	瀬戸 勇次郎（福岡県）
-73kg	永井 崇匡（東京都）
-81kg	北園 新光（兵庫県）
-90kg	廣瀬 悠（愛媛県）
100kg	松本 義和（大阪府）
+100kg	正木 健人（埼玉県）

【女子 6階級】

階級	氏名
-48kg	半谷 静香（東京都）
-52kg	藤原 由衣（岐阜県）
-57kg	廣瀬 順子（愛媛県）
-63kg	工藤 博子（東京都）
-70kg	小川 和紗（千葉県）
+70kg	土屋 美奈子（静岡県）

選手については、こちらのサイトもご覧ください。

<https://judob.or.jp/athlete/>

7月2日にJPC（日本パラリンピック委員会）から正式に代表発表が行われ、選手達は決意も新たに練習に励んでいます。

7月8日と代表選手合宿を経て、8月27日（金）男子60kg級、66kg級 女子48kg級、52kg級、28日（金）男子73kg級 81kg級、女子57kg級、63kg級 29日（日）男子90kg級 100kg級、100kg超級 女子70kg級、70kg超級の13名の代表選手達が日本武道館の晴れ舞台に立ちます。

NHKでは全試合生中継を行う予定です。応援よろしくお願いたします。

ソーシャル・エンゲージメント・リーダー 馬越 裕子



お知らせ

Pick up! セミナー

最新のセミナー情報はコモンズ投信ウェブサイトの「[セミナー情報](#)」をご覧ください。

<http://www.common30.jp/seminar/>

◆2021年6月運用報告動画もぜひご覧ください。

<https://youtu.be/UGsBiqZge0Y>



6月もオンラインで様々なセミナーを開催いたします。
ぜひお気軽にご参加ください!

□【オンライン】運用報告会
7月23日(祝・金) 13:30~14:45

□こどもトラストセミナーおかねの教室
~投資ってなんだろう?~
7月27日(火) 9:00~10:00/17:00~18:00

□【オンライン】教えて! 健さん! 第五弾「地域金融の可能性、どう思いますか?」
~今回の聞き手:寺西康博さん(テラロック主宰 国家公務員)~
7月9日(金) 20:00~21:00

□積立投資とコモンズのファンド
7月14日(水) 20:00~20:30

□ジュニアNISAとこどもトラスト
7月16日(金) 10:00~10:30

□NISA制度の活用方法
7月20日(火) 20:00~20:30

※詳細はコモンズ投信のウェブサイトにてご確認ください。

☆アーカイブ動画をYouTube「[COMMONSTV](#)」にて配信しております。
ぜひ、チャンネル登録をお願いいたします! ☆





販売会社一覧

販売会社名	登録番号	加入協会			
		日本証券業協会	一般社団法人 日本投資顧問業協会	一般社団法人 金融先物取引業協会	一般社団法人 第二種金融商品 取引業協会
楽天証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第195号	○	○	○	○
マネックス証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第165号	○	○	○	○
株式会社SBI証券	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第44号	○		○	○
株式会社静岡銀行	登録金融機関 東海財務局長（登金）第5号	○		○	
エース証券株式会社	金融商品取引業者 近畿財務局長（金商）第6号	○			
岡三オンライン証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第52号	○	○	○	
とちぎんTT証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第32号	○			
松井証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第164号	○		○	
auカブコム証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第61号	○	○	○	
京都信用金庫	登録金融機関 近畿財務局長（登金）第52号	○			
PWM日本証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第50号	○			○



ザ・2020ビジョンのリスクについて

基準価額の変動要因

当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資するため、その基準価額は変動します。したがって、お客さま（受益者）の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割込むことがあります。委託会社の運用により生じるこうした基準価額の変動による損益は、すべてお客さま（受益者）に帰属します。なお、投資信託は預貯金と異なります。お客さま（受益者）には、当ファンドの内容・リスクを十分にご理解のうえ、ご投資の判断をしていただくよう、よろしく申し上げます。なお、下記のリスクはすべてのリスクを網羅しているわけではありませんので、ご注意ください。

基準価額の変動要因となる主なリスク

株価変動リスク	当ファンドは実質的に国内の株式を組入れるため、株価変動の影響を大きく受けます。一般に株式の価格は、個々の企業の活動や業績、国内の経済・政治情勢などの影響を受け変動します。株式の価格が下落した場合には基準価額は下落し、投資元本を割込むことがあります。
流動性リスク	有価証券等を売却あるいは取得しようとする際に、市場に十分な需要や供給がない場合や取引規制等により十分な流動性の下での取引が行えない、又は取引が不可能となる場合が生じることを流動性リスクといいます。この流動性リスクの存在により、組入銘柄を期待する価格で売却あるいは取得できない可能性があり、この場合、不足の損失を被るリスクがあります。



その他の留意点

収益分配金は、預貯金の利息とは異なります。収益分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益の水準を示すものではありません。収益分配は、計算期間に生じた収益を超えて行われる場合があります。投資者の購入価額によっては、収益分配金の一部または全部が、実質的な元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり小さかった場合も同様です。収益分配の支払いは、信託財産から行われます。従って純資産額の減少、基準価額の下落要因になります。



ザ・2020ビジョンの費用について

投資者が直接的に負担する費用

購入時手数料	(コモンズ投信の場合) ありません。 (委託会社の指定した販売会社の場合) 販売会社が、別途定める購入手数料を申し受ける可能性があります。なお、販売会社における購入手数料は3.3% (消費税込) が上限となっております。
換金手数料	ありません。
運用管理費 (信託報酬)	ファンドの純資産総額に年1.265% (消費税込) を上限とした率を乗じて得た額とします。なお、基準価額は、信託報酬控除後のものです。信託報酬は、純資産総額の一定の増加により逓減する仕組みになっています。
信託財産留保額	ありません。
その他の費用・手数料	当ファンドに組み入れる有価証券等を売買する際の売買委託手数料およびこれにかかる消費税等相当額などの実費が投資信託財産より控除されます。また、目論見書・運用報告書等作成費用、監査費用、信託事務に要する諸費用等として、純資産総額に対して年0.11% (消費税込) を上限として投資信託財産により控除されます。上記の手数料 (費用) 等の合計額については、運用状況、保有期間等に応じて異なりますので、上限等を事前に示すことができません。



お申込みメモ

その他	商品分類	追加型投信/国内/株式
	信託設定日	2013年12月27日
	信託期間	無制限 (ただし、ファンドの残存口数が10億口を下回った場合等には信託期間の途中で信託を終了させることがあります。)
	決算日	原則として毎年12月18日(休業日のときは、翌営業日を決算日といたします。)
	分配方針等	毎決算時に、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないことがあります。当ファンドは分配金再投資専用です。よって、分配金は税金が差引かれた後、自動的に再投資されます。なお、収益の分配に充てなかった利益については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。
	購入単位	(コモンズ投信の場合) 1万円以上1円単位 (委託会社が指定した販売会社の場合) 販売会社によって異なります。詳しくは販売会社にお問合せください。
	購入価額	換金申込受付日の基準価額
	換金単位	(コモンズ投信の場合) 1円以上1円単位 (委託会社の指定した販売会社の場合) 販売会社によって異なります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
	換金価額	換金申込受付日の基準価額
	換金代金の支払い開始日	換金申込受付日から起算して5営業日目にお支払いします。
	申込締切時間	購入・換金ともに原則毎営業日の午後3時までです。午後3時を過ぎてのお申し込みは、翌営業日のお申込みとして取扱います。



ご注意事項

- ◆本資料は、コモンズ投信が投資家の皆さまに情報提供を行なう目的で作成したものです。
- ◆このレポートは、信頼性が高いと判断された情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。記載された意見・見通し等は作成日時点のものであり、将来の株価等の動きやファンドの将来の運用成果を保証するものではありません。また、将来予告なしに変更される場合があります。
- ◆投資信託の取得を希望される方は、コモンズ投信または委託会社が指定した販売会社でお渡しする投資信託説明書（交付目論見書）の内容を必ずご確認くださいのうえ、ご自身の判断でお申し込みください。



関係法人

委託会社

コモンズ投信株式会社
〒102-0093
東京都千代田区平河町2-4-5 平河町Kビル5階

- ・金融商品取引業者
- ・関東財務局長（金商）第2061号
- ・加入協会 一般社団法人投資信託協会

お問い合わせ先
■コールセンター（受付時間／平日 午前10時～午後4時）
03-3221-8730
■ウェブサイト
<https://www.common30.jp/>